

平成 29 年事業計画

1. 会員親睦事業の充実

- ・従来より実施していた応援ツアー、大納会、ビューボックス観戦等の事業を見直し、より後援会らしさを打ち出し、充実した内容で実施する。

2. 「レッズランド」運営への参画

- ・本年 2 月に設立予定の一般社団法人レッズランドに（株）浦和レッドダイヤモンドとともに社員として参画し、青少年の健全育成とスポーツを通したまちづくりを推進する。
- ・それに伴い事務局を埼玉スタジアムからレッズランドに移転し、運営への参画を積極的に実施するとともに業務の多能化・効率化を図る。
- ・浦和レッズ OB 会等、浦和レッズファミリーと連携を強化し、レッズランドを中心に各種非営利事業を展開し、安定した収入基盤を図る。
- ・レッズランドの運営に参画するにあたり、海外の施設、運営方法等の先進事例を視察するなど研鑽する。

3. スチュワード活動の充実

- ・従来から行っている浦和レッズ・レッズレディースの試合運営サポートをより充実させるためスチュワード組織を再編し、新規業務等も検討するなどして観戦環境の改善を推進する。
- ・昨年からはじめた「さいたま国際マラソン」へのボランティア参加を継続していくと同時に他のスポーツイベントにも参加し、スポーツを通したまちづくりを推進する。
- ・レッズランドにおいても活動できる態勢を整え、レッズランド運営に協力する。
- ・2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けた準備を始める。

4. サッカーのまちづくり推進整備事業への協力

- ・さいたま市サッカーのまちづくり推進整備事業としてフットレリーフ設置事業、高校生サッカーチーム海外派遣事業等に協力する。

5. 総務・広報活動の充実

- ・事務局職員を補充、事務局機能を強化し総務・広報活動を充実させる。
- ・ホームページ、メールマガジン等を積極的に更新する等 IT 化を推進し、会員満足度向上を図る。

- ・入会申し込み等も WEB 上で行える等、利便性の向上を図る。
- ・県内各地域の行政及び関係団体との連携を強化し、当後援会の活動をより幅広く広報する。
- ・設立以来改定していない会費について制度そのものを検討する。

6. 後援会設立 25 周年記念事業の準備

- ・2018 年 2 月に当後援会は設立 25 周年を迎えるので準備委員会（仮称）等を設置して、記念事業の詳細の検討に入る。

7. その他

- ・後援会の目的を達成するために必要な事業を実施する。

以 上